平成24年11月25日発行　　第１５７号　　発行人 鷗友会理事長　本 間 皓 司

鷗友

東京都立白鷗高等学校同窓会　鷗友会

呼吸と友だち

鷗友会理事長 **本 間 皓 司**

私たちはこの世に生まれ出た時、まずは「オギャー」と、勢い良く息を吐き出して呼吸を始めるそうです。東洋式の腹式呼吸法も、まずは深くゆっくりと思いきり息を吐き出します。すると自然にその後、息を吸い込みます。それを静かにお腹に息をためるように深く吸い込みます。この呼吸法をやってから子供たちに足し算や引き算などをやらせると、正解率が非常に高くなるそうです。ところが今の若者たちの呼吸は非常に浅く短いそうで、これは感情が激したときの呼吸と同じで、そのせいで簡単にキレたりする子供が多いのかもしれません。

「挨拶」という字は、どちらも相手にせまる、近づくという意味ですが、人間関係にしても、こちらからまず心を開いて接して行くことによって、相手も心を開いて応じてくれる。つまりは自分を吐き出して、自分がどんな人間なのかを理解してもらうことから、相手との本当の交際がはじまります。ところが本当に自分をさらけ出してまで求める友というのはなかなかいません。確かに私たちは生まれてから今までに数えきれないほどの人との出会いがあり、友だちも大勢います。ですがその中に、本当に自分を知ってくれており、自分も相手を真に知っている親友といえる人は何人いるでしょうか。真の親友という人は一人いればいいのでしょう。ですが、他の大勢の友だちもやはり大切な友だちです。大切にしましょう。

目　次

呼吸と友だち……1
平成24年度鷗友会総会……2
今年も「白鷗祭」に出展しました……3
本年度入試合格状況……3
鷗友サロン……4
同期会……5
支部だより……5
庶務日誌……6
鷗友会への寄付……7
物品寄贈……7
寄贈図書……7
寄贈絵画……7
振込用紙の同封について……7
奨学金基金への寄付……7
逝去された方々……7
支部連絡先……7

鷗友　第157号
平成24年11月25日発行
東京都立白鷗高等学校
鷗　友　会

〒111－0041
東京都台東区元浅草1－6－22
電話・FAX03－3844－4284
振替東京00180－7－3052会費用
振替東京00100－8－34659一般用
http://www.ouyukai.net/
E-Mail:info@ouyukai.net

平成24年度鷗友会総会

今年度の総会は7月1日、コートヤード・マリオット銀座東武ホテルで11時30分より開催されました。梅雨時のため空模様が心配されましたが小雨がわずかにぱらつく程度で、総勢89名のご参加をいただきました。

時節柄ご多忙な本間理事長に代わり土屋副理事長が挨拶され、和菓子の老舗虎屋より「伝統は革新の連続である」という言葉を紹介されました。東京都主催の次世代リーダー育成道場プログラムに選抜された白鷗高校の生徒に対して奨学金を検討するなど、鷗友会も若い世代を積極的に支援し、先輩方が紡がれた伝統を守りつつ革新に努めていくことを述べられました。

また、4月より新たに着任された顧問の若井校長より、白鷗高校に対する鷗友会の厚いサポートへの感謝の言葉をいただきました。

議事に入り、土屋副理事長が議長となり、平成23年度事業報告、平成24年度事業の説明、平成23年度決算報告、平成24年度予算の説明が行われました。長らく事務局職員として鷗友会を支えて下さっている石井さんが、規約改定に伴い今年度より役員を兼務することになりました。新たに事務局職員となられた立﨑さん(白43回)を加え19名体制となった理事会の紹介があり、拍手をもって承認され、議事は滞りなく終了致しました。

本年は俳優の柴俊夫さん(白18回 本名・柴本俊夫さん)にご講演いただきました。仕事場ではベテランとして扱われることが多いものの、今回の総会では下から数えたほうが早く、先輩達のお元気な姿に驚かれたとのこと。同期の池田理代子さんとのエピソードを交えながら、白鷗出身の女性の前ではとても緊張してしまうと明かし、会場の笑いを誘いました。また、親交の深い西田敏行さん、松崎しげるさんらと開催したチャリティーコンサートを期に、ボランティア活動を始められたことをお話くださいました。現在は「NEVER FORGET東北」というチャリティーイベントを銀座TSビルで行っており、総会当日も開催されていたため、ぜひ皆さまに足を伸ばしてほしいとのことでした。芸能人という立場上、売名行為ではないかと非難されることもあるそうですが、子どもたちの笑顔のためにこれからも活動を続けていきたいという力強い言葉に、会場から大きな拍手が送られました。

その後、小川元校長の乾杯の音頭で会食が始まりました。途中、柴さんの活動を紹介するDVDが上映されました。高校時代の思い出話に華を咲かせつつ、東日本大震災や東北地方の復興へ想いを馳せた方も多いのではないでしょうか。

柴さんを交えた記念撮影では、カメラではなく柴さんに視線が集まってしまい「こちらを向いてください!」と何度か撮り直す場面も。お手元に届いた写真ではきちんとカメラ目線になっているでしょうか。

最後に恒例の新旧校歌を小栗茂子さん(白3回)の指揮で斉唱し、その余韻に浸りながらの閉幕となりました。

白58回 野崎絵美

今年も「白鷗祭」に出展しました

在校生の皆さんに同窓会への理解を深めて頂く目的で、一昨年から参加し始めた「白鷗祭」が、今年も9月15日(土)16日(日)の2日間開催されました。

まだまだ暑い2日間でしたが、鷗友会も熱く、鷗友会の名入りの提灯を新調し、事務所前の明るさを増して準備万端整え当日を迎えました。

展示は、例年と同様、昔の教科書や、著名な先輩諸氏のご紹介ポスター、旧制服など従来と同じですが、それまでの参加体験から事前の準備にも力が入り、ばっちりと整えて開場を迎えました。結果としては、昨年とほぼ同じ475名のご来場となりました。

附属中学校との同時開催となった日曜は中学受験を控えた親子連れで大賑わいとなり、ただでさえ暑い外気とともに熱気が狭い事務所を使った会場に溢れました。

旧校舎の360度写真パネル(白6回故藤井秀樹氏寄贈)や、修復が終了した女子の制服絵画、戦前の教科書、歴代の卒業アルバム、そして著名な先輩の紹介パネル、いずれも人気がありましたが、やはり旧制服の試着や家族の方の卒業時の姿が確認できる卒業アルバムの閲覧な

ど、やはり伝統のなせる業なのでしょうか、随分と人気だったようです。中には昨年も試着した旧制服で写真を撮られる方も居られました。

内容をみてもよくこんな薄い教科書で勉強したなと思える教科書も、今年は破損が気になるため、コピーを取って陳列されていました。

会場の外には新調なった提灯に照らされて紹介パネルと白鷗38回の有志による旧校舎の模型（今年も製作者がメンテナンスに訪れていました）の脇にリフレッシュコーナーを設け、冷たいお茶とお菓子を用意しおもてなしを行いました。準備したお茶や紙コップが途中で足りなくなり、急遽調達に走るシーンもありましたが今年も鷗友会ブースに足をはこんでいただいた在校生や保護者の方、そして鷗友会員の皆様にはご満足いただけたのではと考えております。

在校生の出展も以前に比べると、単なる喫茶の出店などが減って、昔の真面目な展示が増えてきたように思えますし、海外の高校との交流を深める学校の方針を反映した展示、そして白鷗神輿の町内巡行や和太鼓部、長唄三味線部の演奏等、さすが下町と思われる出し物もあり、楽しめる内容になっていると感じました。

2階の談話コーナーでは、卒業生である白鷗8回の山口嘉代子さんがご指導される「日本文化概論」での華道の作品の展示もあり、グローバル化の現在に対応する日本文化の理解と国際交流の現状の学校の想いが良く分かるかもしれません。

会期が3連休の1日目、2日目ですので会員の皆様にはご都合がつきにくいかもしれませんが、来年も鷗友会として参加する予定ですので是非ともご来場ください。お楽しみいただけると思います。

沢山の会員の方々と来年の会場でお目にかかれると非常にうれしく、準備にも一層力が入るのでは、と思っております。

お待ちしております。

白17回　土屋雅司

＜平成２４年度（白６４回生）入試合格状況＞

平成２４年４月２日現在

国公立４年制	男子	女子	卒男	卒女	合計
北海道	2			1	3
東北	1				1
筑波	3	2			5
埼玉	3	1			4
千葉	4	2			6
お茶の水女子		1		1	2
電気通信	1				1
東京	1	1	1		3
東京外国語	2	2			4
東京学芸	1	3			4
東京芸術	1	1		1	3
東京工業	3				3
東京海洋			1		1
一橋	3				3
横浜国立				1	1
信州	2				2
京都			1		1
横浜市立			1		1
首都大学東京	2	2	1		5
公立はこだて未来	1				1
埼玉県立		1			1
山形		1			1
	30	17	5	4	56

国公立大学	30	17	5	4	56
私立大学	243	269	31	39	582
短期大学 他	1	9	0	0	10
４年制大学	273	286	36	43	638
早･慶･上智･理科	62	23	4	12	101
東京･京都･一橋･東工	7	1	2	0	10

	私立４年制	男子	女子	卒男	卒女	合計
あ	青山学院	7	7			14
	亜細亜		3			3
	大妻女子		4			4
	桜美林		1			1
か	学習院	6	8			14
	学習院女子		2			2
	北里	1	5			6
	杏林		3			3
	慶應義塾	8	3	1	2	14
	國學院	4	4		1	9
	国際基督教	1	1			2
	国士舘	1	2	2		5
	駒澤	4	11	2		17
さ	実践女子		1			1
	芝浦工業	10	2	1		13
	順天堂	1	4			5
	上智	4	4		2	10
	昭和		4			4
	昭和女子		8			8
	昭和薬科				1	1
	白百合女子		1			1
	成蹊	4	2		1	7
	成城	5	2			7
	清泉女子		1			1
	聖路加看護		1			1
	専修	4	1			5
	創価	1	1			2
た	大正		2			2
	大東文化		3			3
	拓殖	1				1
	多摩		1			1
	玉川	1	3			4
	多摩美術	1	2			3
	中央	12	4	2	1	19
	津田塾		2			2
	帝京		6			6
	帝京科学		1			1
		76	110	8	8	202

	私立４年制	男子	女子	卒男	卒女	合計
	帝京平成		2			2
	東海	3	1	1		5
	東京家政		4			4
	東京家政学院		1			1
	東京経済	3				3
	東京医療保健		2			2
	東京工科	2	3			5
	東京女子		3			3
	東京女子体育		1			1
	東京福祉		1	1		2
	東京都市		1			1
	東京電機	1	1			2
	東京農業	3	6	4		13
	東京薬科		1			1
	東京理科	19	8	1	5	33
	東邦	1	1		2	4
	東洋	13	14	1	4	32
	東洋英和		2			2
な	二松学舎	1				1
	日本	24	16	6		46
	日本女子		6			6
	日本女子体育		2			2
	日本赤十字看護		2			2
	日本体育		1			1
	日本薬科	1	1			2
は	文化学園		2			2
	法政	15	14	1	3	33
	星薬科		2			2
ま	武蔵野		1			1
	武蔵野美術		4			4
	明治	25	5	2	8	40
	明治学院	4	7			11
	明治薬科		1		1	2
ら	立教	12	11		2	25
	立正		1	2		3
わ	早稲田	31	8	2	3	44
		158	136	21	28	343

	私立４年制	男子	女子	卒男	卒女	合計
	【埼玉県】					
	跡見学園女子				1	1
	十文字学園		1			1
	女子栄養		3		1	4
	獨協	3	4			7
	文教		6	2		8
	文京学院		2			2
	明海		1			1
	【千葉県】					
	川村学園女子		1			1
	神田外語	1				1
	千葉工業	2				2
	東京情報	1				1
	東洋学園		3			3
	了徳寺		1			1
	【神奈川県】					
	神奈川	1			1	2
	横浜薬科	1				1
	聖マリアンナ医科		1			1
		9	23	2	3	37

	短大・専門					
	【私立】					
	青山学院女子		2			2
	東京農業		1			1
	立教女学院		2			2
	大妻女子短期		1			1
	東京家政短期		1			1
	【専門学校他】					
	大原医療秘書福祉		1			1
	防衛大学校	1				1
	国立看護大学校		1			1
		1	9			10

※白64回生は中高一貫校の２期生です。

白鷗高校 HPより 抜粋 転載

鷗友サロン

アルモンド歌集の思い出

白17回　鈴木秀夫

この歌集は、先生と生徒の智恵が生み出したものです。昭和三十九年春の頃のある日、生徒会会長だった私と故人となられた目賀田先生で色々世間話をしました。その時に、白鷗生全員が好きな歌を集めて、歌集を創り出したいということになりました。しかし、生徒会には予算もないし、どのようなイメージの歌集にするか、また、著作権ということもあり、クリアするには私ひとりの智恵だけでは足りませんでした。当時、私のクラス(三年三組)でも歌集を作ることに賛成してくれました。一日も早く、卒業までは時間もありません。その時、目賀田先生が助け舟を出して下さり、「鈴木君、学校の教材費に予備費があるから、それを使ったらいいよ。」と言って下さいました。また、学校で生徒に無料配布する歌集なら、法的問題は生じないとアドバイスがありました。そこで、ただちに製作の結論になりました。

それからどの歌を選ぶかが問題となりました。私は早速三年三組の中で、歌集編集委員会を作り作成を依頼しました。その時の責任者は遠山(現横田)さんです。作り方はクラス全員が皆で唄いたい歌を五曲ずつ提出し、それを参考にすることでした。皆さん積極的で、それぞれどうしても入れたい歌があり、同意を得ることが大変でした。当時まだつつじが丘寮があり、新宿の歌声喫茶が流行っていた頃で、ロシア民謡が好まれていましたが、ようやく委員長の決断で決まったことでした。いま、現在の歌集を見たことがありません。どのようなものになっているか、興味深いものです。多分、今でも高校三年生は不動の四番バッターのごとく変わっていないと思っていますが、あれから四十五年以上経ちました。今、私の胸に去来するのは、生徒会だけで物をなすことは大切ですが、先生の理解を得て資金的協力を得ることが、大切であるということです。

クラス会ノート

白8回　笠原和子

久々にクラス会幹事の役が回ってきて前回の幹事さんから分厚いノートが送られてきた。昭和31年に卒業してから56年が経ちクラス会も21回を数える。そのクラス会の記録である。第1回目が卒業の翌年井の頭公園で行われ、その翌年は鎌北湖へハイキング等に出かけている。我々もまだ若かった。担任の鈴木精一郎先生も確か平成11年の16回の会までお付き合い下さったと記憶する。残念ながら1～6回迄はこのノートに記録がないが、昭和48年の7回目の湘南グループの幹事さんが赤い表紙のこのノートを用意して下さり、以来40年にわたってリレーされてきた。会場、出席者、会費、幹事、会計報告、会の様子、申し送り事項等それぞれの手で記され、40年にもわたると大げさに言えばひとつの歴史が語られているようである。

今年は21回目となりスカイツリーをすぐ隣に見られるアサヒビール21階の“もちづき”で開催し、このノートから記録を整理して一覧表を配布した。参加人数等は鬼籍に入られた方が6名いらっしゃる割には20人前後とあまり変化がない。会費は1600円～9000円とばらつきがあるが、必ずしもだんだん上がってきているということは無い。逗子マリーナ、南国酒家、今半、韻松亭等々。会場を辿るとその時々が思い出され、50年が夢のようだ。クラスメイトの小林さんのご実家のとんかつ“ゆたか”さんには3回もお世話になった。

さてこの記録ノート、いつまでつづけられるだろうか。75歳になった我々が90歳になるまであと15年、3年ごとに会を開くとしてあと5回位だろうか。

単なる申し送り帳からだんだん存在感を増したように思えるこのノートを見ながら、このノートを主役にした会を開けないものだろうか、等と考えている。但し、今はこのノートを次の幹事さんに渡してホッとしているところなのだけれど。

同期会

青春50年
～白鷗14回生・同期会レポ～

「白いカモメの紳士・淑女の皆さん、お久しぶりでした。お元気そうでなによりです。この春は私たちが白鷗を巣立ってちょうど50年になります。あの頃、今日

この日のあることを誰が予想したでしょう。いやはや恐れ入谷の鬼子母神、思えば遠くへ来たもんだ…万感の想いをのせ《青春50年》ただいまより開宴です！」

◎

時は4月15日、所はスカイツリーを間近に望む両国のホテル・ベルグランデ。

かつての紅顔の美少年、麗しの乙女ら四〇〇名はいまや“アラ古希”と変貌して、いそいそと颯爽とここに集い、その数精鋭77名、三年ぶりの再会です。

昨年の東日本大震災にも負けず、北の国からはるばる来てくれた何人かの仲間、初めての人、いつもの友…スピーチに歓談に花は咲き乙女は囀り、午後のひと時はあっという間に過ぎたのであります。

◎

この日の目玉は、あの頃の楽しくも気恥ずかしい写真を編集した「スライド上映」…想い出が甦ります。

はてはM嬢によるプロはだしの流暢なミニ講談、さらに青山学院大元応援団長I君の力づよいエール「フレーフレー、白鷗～！」で盛り上がりは最高潮。

さらにラストは、ウチの同期会恒例の①全男子による♪高校三年生、②全女子による♪学生時代、③全員による♪校歌の四部合唱（さすがにそこまでは…）

元気いっぱいに歌って《青春50年》を締めくくりました。みんなありがとう！また会う日まで、元気でネ！

白14回　遠藤良三

支部だより

【東葛支部】

平成二四年九月二日(日)、三井ガーデンホテル柏にて、鷗友会員の集いを開催しました。九月とはいえまだ夏が居座るなか、前年比一名減の一四名の参加をみました。恒例の景品つきクイズ。今年は「一家庭当たりの消費量が一番多い都道府県」を当てる五択問題でした。コロッケ、チョコレート、蟹など、こんなこと知らなくてもかまいません。ほとんど当てずっぽうに〇印を付けたようです。最高得点者は一五問中九問正解でした。上位の者から「ペアで一泊二食付、温泉宿泊券」二名、「松茸詰合せ」三名など、計七名に景品が渡りました。

もう一つ恒例の「鷗友学芸会」も紹介しましょう。新藤さん(白19回)の紙芝居をまず堪能。そして松本亨先生時代の、NHKラジオ英会話の録音も聞きました。参加者を魅了して心が静かになったのは、西崎さん(白14回)の謡いと仕舞の鑑賞でした。静のあとは動ということで、みんなでフォークダンスを踊りました。日本フォークダンス連盟の役員を務めている斎藤さん(白6回)が音楽をかけると、一人残らず椅子から立ち上がり踊り出しました。来年はあなたも鷗友会東葛支部に参加して、プログラムのない学芸会を見に来てください。

白17回　中野愛彦

【川崎支部】

第34回川崎支部同窓会は5月半ばとはいえ少々肌寒い5月12日銀座交詢社(鈴木清弘さん(白11回)の紹介)にて開かれました。交詢社は会報に紹介されました通り、福沢諭吉の主唱により作られた日本最古の会員制(男性のみ)社交倶楽部であり、内部は明治13年の創建時の面影を残しつつ近代建築とも融合した素晴らしい施設でした。この度は川崎から離れた場所での開催でございましたのでご高齢の先輩の方々には出席不可との事で、御一緒出来ましたならと残念でございました。会は坂本久悦さん(白9回)の乾杯に始まり、美味しいお食事を頂き乍ら和やかに楽しいひと時を過すことが出来ました。

地域を問わずとの案内に井出正之さん(白20回)黒川寿子さん(白13回)本多敏恵さん(白13回)清水玲子さん(白15回)の参加をいただき大変うれしい事でした。

これからも隣接する地域の皆様のより多くの参加を望んでおりますので次回にはぜひお出かけくださる事を願っております。

白11回　飯野紀子

△庶務日誌▽

5月18日　図書カード　１００枚発注
22日　㈱同窓会事務局と「鷗友１５６号」見積兼受発注確認書取り交わす
6月1日　理事会（１５６号・総会他）
26日　白43回　立﨑さん事務職員勤務開始（毎週金曜）
8日　図書カード納品
9日　鷗友１５６号発行
白鷗祭企画書提出
白16回同期会より府一女校歌コピーCD寄贈
12日　CVS利用会費・奨学金の入金を確認
22日　白19回評議員交代
23日　土屋副理事長、5年生（高校2年）対象に講演
26日　東大大学院歌川氏　資料調査終了
29日　理事会（総会準備）
女性史研究家の松下さん来室
7月1日　平成24年度　第１回奨学金授与　９人
平成24年度総会開催（銀座東武ホテル）
6日　CVS入金分の自動入力処理について検討（合資会社オカダ）
10日　カドリールDVDを体育科の藤本教諭から借りる
13日　白19回戸田さん他2名　学校見学
総会写真発送
14日　理事会（白鷗祭の飾りの件
東京都の次世代リーダー育成道場研修生への奨学金の件）
27日　白16回同期会より奨学金基金へ寄付・白鷗校歌コピーCD寄贈
カドリールDVDコピー作成
8月3日　白鷗祭用提灯発注
6日～17日　夏休み
21日　カドリールDVDを藤本教諭に返却
8月31日　会員管理システム保守
CVS入金データ自動入力を組み込む
9月7日　提灯納品・支払済み
8日　理事会（白鷗祭準備
来年度総会会場検討）
9月11日　事務廃棄物回収
CVS入金自動入力テスト完了
157号発送打ち合わせ
14日　白鷗祭準備
15・16日　白鷗祭　４７５人来室
10月7日～23日　空調設備工事（学校）
13日　理事会（白鷗祭まとめ・会計前期まとめ・次年度総会場所など）
19日　6年生への入会申込書配布
23日　第2回奨学金授与
24日　白８回５組　11名、学校見学
26日　１５７号発送用宛名データ準備

評議員交代

白19回　新藤一壽さん退任
白19回　小巻俊雄さん就任

新事務局職員

白43回　立﨑さゆりさん

◇勇退理事

鷗友会理事を長年務められた吉堀和子さん(白４回)、稲越伸江さん(白８回)、鏑流馬登久子さん(白６回)が勇退されました。平成23年3月まで、鷗友の編集にその手腕を揮われた吉堀さん、稲越さん。24年4月まで、庶務と会計で会の屋台骨を支えてくださった鏑流馬さん、御三方のご尽力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇新理事ご挨拶

今年度より理事と事務局職員を兼務することになりました。

これまでの職員としての経験を活かし、理事としてもより鷗友会に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いします。

白31回　石　井　さかえ

◇新事務局職員ご挨拶

この度、鷗友会事務のお手伝いをする事になりました。

母校での仕事は学ぶことが多く、充実した気持ちで過ごさせていただいています。これからどうぞよろしくお願いいたします。

白43回　立　﨑　さゆり

鷗友会への寄付

51回　向井芳江　一〇、〇〇〇円

物品寄贈

ものさし　2本
アルモンド歌集　第2集　1冊
白16回　同期会より
府一女・白鷗高校校歌コピーCD

寄贈図書

内田青蔵著
「近代日本生活文化基本文献集」
菅原治子著
「太宰治を探して」

寄贈絵画

白鷗高校でS41年4月から59年3月まで美術教諭として教鞭をとられた佐藤晃先生のご遺族より、先生の絵画作品「花」をご寄贈いただきました。

鷗友会事務室に架けましたので、学校にお立ち寄りの際にはぜひご覧ください。

（先生は平成23年1月9日に逝去されました）

◆ご注意を!!◆

近頃、第一高女の卒業生宛に勧誘めいた電話がかかっているようです。

内容に疑問を感じるような電話を受けた場合はくれぐれもお気を付け下さい。

△振込用紙の同封について▽

鷗友155号から透明なカバーによる送付スタイルに変更すると共に、郵便局はもちろんコンビニでも送金ができる振替用紙を同封させていただいています。春号では会費の入金、秋号では奨学金寄付のために金額がすでに印字済みの用紙をすべての会員の方にお送りしています。今号ではこの振替用紙とは別に郵便局専用会費振込用紙も対象の会員の方にはお送りしています。コンビニでの送金の場合は、すでに印字されている金額しか受け付けられません。金額を修正される場合は、郵便局での利用をお願いします。

会の運営は会員皆様の会費と奨学金基金へのご寄附で成立しております。振込の際の利便を考えて、このようにさせていただいております。ご理解をお願いいたします。

白17回　土　屋　雅　司

鷗友会年末年始の予定

年内最終　12月21日(金)
閉室　12月22日(土)～1月7日(月)
開始　平成25年1月8日(火)

奨学金基金への寄付

下記の方々から合計 814,930円をご寄付いただきました。心より御礼申し上げます。

期間：平成24年4月1日～平成24年9月30日（コンビニ振込は9月11日まで）

卒業回	氏名	金額	卒業回	氏名	金額	卒業回	氏名	金額	卒業回	氏名	金額
43回	土肥 陽子	1000円	白 2回	赤澤 佐佳枝	10000円	白 8回	寺山 薫	3000円	白23回	富岡 真	1000円
45回	伊勢 八重	3000円	白 3回	谷池 慶子	3000円	白 8回	笠原 和子	3000円	白24回	内田 晴美	3000円
48回	知葉 光子	5000円	白 3回	小泉 綾子	3000円	白 8回	稲木戸 静子	3000円	白24回	太田 正康	3000円
49回	平山 とく	4000円	白 3回	寺田 容子	30000円	白 8回	津田 千江子	1000円	白28回	堀越 晴美	1000円
50回	近藤 安子	4000円	白 3回	鈴木 捷子	4000円	白 8回	深山 美子	3000円	白30回	小檜山 義男	3000円
51回	向井 芳江	20000円	白 3回	熊木 クミ	3000円	白 9回	佐藤 浩子	1000円	白30回	山口 美由紀	3000円
51回	森 春子	3000円	白 4回	岡島 貞子	3000円	白10回	地曳 世志子	5000円	白31回	鯵坂 映子	1000円
52回	中島 豊子	1000円	白 4回	新井 明子	3000円	白10回	松田 豊	3000円	白31回	本間 慶喜	10000円
52回	木村 喜代子	1000円	白 4回	澤地 洋子	1000円	白10回	加茂 治男	3000円	白31回	力石 桂子	3000円
53回	辻 あい	1000円	白 4回	田代 チエ子	3000円	白11回	佐藤 昌子	3000円	白32回	宮永 圭一	1000円
53回	中島 敏子	3000円	白 4回	松本 由喜子	1000円	白11回	佐橋 紀男	7000円	白32回	箕輪 貴司	3000円
54回	甲田 とき子	4000円	白 4回	柳生田 二三子	3000円	白12回	曽根 英雄	3000円	白34回	吉野 和美	3000円
56回	杉山 靜子	4000円	白 4回	増井 美江	4000円	白12回	堀 達彦	4000円	白35回	木村 佳恵	4000円
56回	久木田 良子	4000円	白 4回	森脇 よし子	3000円	白12回	岩倉 良平	3000円	白39回	志村 正美	1000円
56回	梶原 慶子	10000円	白 4回	茶畑 明子	3000円	白13回	石川 勝子	1000円	白41回	白木 克繁	1000円
57回	長尾 芳枝	10000円	白 5回	竹村 佳世子	5000円	白13回	安江 和美	1000円	白43回	関 将人	3000円
57回	松隈 幸子	4000円	白 5回	高野 良子	10000円	白13回	武田 卓明	4000円	白47回	池田 由範	3000円
57回	松岡 耐	3000円	白 5回	首藤 敬子	1000円	白13回	嵯峨 明美	3000円	白57回	朝日 美奈子	4000円
58回	島尾 洋子	3000円	白 5回	川松 久子	10000円	白14回	神 惇子	3000円	白59回	川俣 友紀恵	1000円
58回	齋藤 きよ子	10000円	白 6回	田中 智恵子	10000円	白14回	髙橋 知子	3000円	高23回	伊藤 貞子	3000円
58回	長野 千枝子	3000円	白 6回	戸村 美矢子	1000円	白14回	田中 晃子	3000円	高25回	藤井 弘子	3000円
59回	本居 五月	3000円	白 6回	櫻井 令子	3000円	白15回	関 節子	1000円	旧教員	川名 幸雄	10000円
59回	湯山 こう	3000円	白 6回	根岸 正子	120000円	白15回	横川 久江	1000円	旧教員	宮澤 嘉夫	10000円
59回	岡本 節子	1000円	白 6回	食野 明美	3000円	白15回	土屋 みや子	10000円	旧教員	櫛部 浄義	3000円
60回	山本 奈美江	1000円	白 6回	伊藤 久代	1000円	白16回	武山 すみ子	1000円	旧教員	匿名希望	20000円
60回	愛澤 千枝子	3000円	白 6回	内田 幸彦	3000円	白17回	原 かほる	3000円	旧教員	末藤 義正	10000円
60回	鎌田 美智子	4000円	白 6回	永安 斐紗子	3000円	白18回	田所 一江	1000円	旧教員	小川 嘉一郎	10000円
60回	岡本 茂子	3000円	白 7回	清水 和子	4000円	白18回	山口 俊子	1000円	旧教員	萱原 昌二	5000円
60回	池永 和子	3000円	白 7回	播本 晃子	3000円	白19回	大野 有紀子	1000円	旧教員	岡部 幸枝	18500円
61回	石井 敏子	1000円	白 7回	高橋 邦子	4000円	白19回	飯塚 尊子	3000円	旧教員	今成 昭	10000円
63回	戸田 美智子	3000円	白 7回	森山 敬子	4000円	白19回	竹内 富美子	1000円	旧教員	佐々木 正文	8500円
64回	早崎 邦子	3000円	白 7回	唐木 せつ子	1000円	白19回	金子 令子	1000円	白 5回	同期会	15407円
白 2回	石田 松子	3000円	白 7回	内藤 波満江	5000円	白20回	臼井 好子	1000円	白 5回	1—8 クラス会	15558円
白 2回	神野 道子	4000円	白 7回	牧野 弥生	3000円	白20回	小松 真知子	1000円	白16回	同期会	108965円
白 2回	小城 寿美子	3000円	白 7回	岡部 令子	3000円	白21回	森川 悦子	3000円		(敬称略)	
白 2回	品川 幸子	3000円	白 7回	白井 基久	3000円	白21回	藤波 道子	1000円		これ以降の方は次号に掲載します。	

＜支部連絡先＞

北海道	57回	辻 栄子
埼玉	白7回	野村路子
東葛	白17回	中野愛彦
川崎	白9回	坂本久悦
湘南	白2回	川島喜美子（平成23・24年代表）
東海	白12回	今泉絢子
関西	50回	岡本歌子

逝去された方々

左記の方々の御冥福を謹んでお祈り申し上げます。

旧教員 升山恒夫 24・3・7
旧教員 53に 遠山冨美子 24・10・8
旧教員 末藤義正 24・4・2
40は 甲田和子 21・7・15
41に 堀内徳 24・3・9
43い 篠田敏子 18・2
44ろ 岡田マキ 24・1・30
45い 澤井薫 24・3・24
45ろ 内田時子 24・1・4
45ほ 伊勢八重 24・4・21
46ろ 田中千嘉子 22
46に 吉川こう 23・9・16
47ろ 石光貞子 24・6
48い 戸田芳江 21・3・4
49に 関根八重子 22・7
49ほ 志水敏子 24・3・24
50い 飛田定 23・7・22
50い 松本安子 24・5・9
51ろ 川口節子 23・2・23

51ろ 生明郁 20・3
53ろ 有川てい 24・6・5
53ろ 赤尾杉京子 24・2・4
53ろ 徳永テイ子 24・1・28
53ほ 緒形美恵子 24・4・12
53ほ 中村酉子 24・10・6
55い 平野富喜子 23・11・16
55ろ 山口政子 24・2・18
55に 高品芳子 24・5・9
56に 林喜美子 24・8・14
56ほ 樋渡久子 20
57い 波多光子 24・5・9
57ろ 松本静枝 24・1・10
57は 小口智子 24・2・18
57は 伊藤照子 21・12・7
59に 小坂和子 24・8・8
59ほ 吉本和子 24・10・9
60は 斎藤嘉子 24・10・14
60に 村田壽重子 23・9・13
60ほ 村瀬和子 23・8・23
63 1 黒澤美佐子 23・12・1
白3 1 鈴木さち子 24・3・2
白3 1 泉京子 23・3・10
白3 7 中村淳子 24・8・30
白4 4 野口房子 16・7・8

白4 5 小林延子 22・11・10
白4 6 若林妙子 23・9・7
白4 9 狩野幸子 23
白5 2 渡辺寿一 23・1・15
白5 4 津田達 24・3・18
白5 7 中山志づ子 24・4・10
白5 8 水野善雄 21・9
白6 4 稲葉淑子 24・1・5
白7 4 大橋登代子 24・3・11
白7 5 小野弘子 24・7・13
白10 5 浅野修 23・10・17
白12 4 佐藤知子 24・1・24
白13 5 渡辺節子 22・7・19
白13 6 金子光隆 24・2・13
白14 5 武田佳子 24・1
白14 7 津島敦子 23・4・11
白16 4 金田正美
白16 4 宮田益夫
白16 4 大島由紀子
白24 5 小川真理 23・12・19
白35 4 石川和男 23・1・11
高19 西宮華子 24・1・8
高21 長尾ふじ子 24・4・24